

多治見市 土砂災害・洪水 ハザードマップ



池田小学校区 (北部) 版

災害について知る

●土砂災害(特別)警戒区域…土砂災害により被害のおそれのある箇所の地形や土地利用状況などの基礎調査を基に県が指定した区域を表示しています。

土砂災害特別警戒区域 (速報: レッドゾーン)
土砂災害が発生した場合、建築物に損傷が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域。

土砂災害警戒区域 (速報: イエローゾーン)
土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域。

●土砂災害の種類と前兆現象

| かけ崩れ | 土石流 | 地すべり |
|--|---|---|
| <p>前兆現象</p> <ul style="list-style-type: none"> 小石がバラバラと落ちてくる かけにひび割れが見える かけから水がわき出ている <p>雨などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。突然起きるため、人家を襲うと逃げ遅れる人も多い。</p> | <p>前兆現象</p> <ul style="list-style-type: none"> 物が降り続けているのに、川の水が流れる 川の流れる音が濁り流水が混ざっている 山がわがする <p>山や川底の石や土砂が、雨などによって、一気に押し流される現象。時速20〜40km/hで一瞬のうちに人家などを破壊させてしまう。</p> | <p>前兆現象</p> <ul style="list-style-type: none"> 沢や井戸の水が濁る 地面にひび割れがでる 斜面から水が湧き出す <p>土地の一部あるいは全部が地下水などによってゆくゆく下方向にずれる現象。動く土の量が多いため、広範囲に影響がおよぶ。地すべりは雨が上った後に発生する事があります。地すべりが起こりやすい所に住む方は、雨が上った後も注意しましょう。</p> |

●水害(外水氾濫)…川の水が堤防を乗り越えたり、堤防が壊れて街の中になれこんでいることで起きる浸水被害

洪水浸水想定区域(浸水する深さ)

| |
|-----------------------|
| 20.0m以上 |
| 10.0~20.0m未満 |
| 5.0~10.0m未満 (2階の屋根以上) |
| 3.0~5.0m未満 (2階部分まで) |
| 0.5~3.0m未満 (1階部分まで) |
| 0~0.5m未満 |

家庭倒壊等氾濫想定区域 (早期に区域外への避難が必要です)

- 氾濫流 流速が早いため、木造家は倒壊する恐れがあります。
- 河岸侵食 地面が崩れ家屋は建物ごと崩壊する恐れがあります。

避難情報と行動について知る

| 警戒レベル | 避難情報 | 市民のみなさんごとの行動 | 気象情報 | 水位情報 | 河川の水位 |
|-------|--------|----------------|----------|--------|------------------------------|
| 5 | 緊急安全確保 | 命の危険、ただちに安全確保! | 大雨特別警報 | 氾濫発生情報 | 氾濫発生 |
| 4 | 避難指示 | 危険な場所から全員避難 | 土砂災害警戒情報 | 氾濫危険情報 | 氾濫危険水位 (一定程度以上にあふれれば危険な状態) |
| 3 | 警戒注意 | 危険な場所から高齢者等は避難 | 警戒 | 氾濫警戒情報 | 避難判断水位 (一定程度以上にあふれれば危険な状態) |
| 2 | | 自らの避難行動を確認 | 避難勧告 | 氾濫注意情報 | 警戒水位 (一定程度以上にあふれれば危険な状態) |
| 1 | | 災害の心構えを高める | 早期注意情報 | | 土砂災害警戒水位 (一定程度以上にあふれれば危険な状態) |

※自分の命を守るのは自分自身です。市からの避難情報を待たず、早めに避難してください。
※天気は急変するため、避難情報は、警戒レベル1〜5の順番で発令されるとは限りません。

情報を収集しよう

災害に関する情報は、テレビ・ラジオ・広報報の他に以下の方法で伝達を行います。

| 多治見市からの情報 | 国や岐阜県からの情報 |
|---|--|
| <p>多治見市公式アカウント 市から市民の生活を支える情報をLINEにてお知らせします。</p> <p>多治見市防災アプリ スマートフォン向けの防災アプリです。 インストールはQRコードから</p> <p>多治見市緊急メール 防災行政無線で放送する気象情報、避難情報等をメールにてお知らせします。 登録はQRコードから</p> <p>テレホンガイド防災無線 防災行政無線の放送内容を聞くことができます。 0120-311714 周波数:76.3MHz</p> <p>FM PIFI 災害時に災害対策本部から防災情報を放送します。 地デジ12chに合わせて、リモコンのdボタンを押すと防災チャンネルを視聴できます。</p> | <p>気象庁HP 気象情報、キキクル https://www.jma.go.jp/bosai</p> <p>岐阜県総合防災ポータル 避難情報、避難所開設状況 https://gifu-bosai.my.salesforce-sites.com</p> <p>岐阜県川の防災情報 河川の水位、カメラ画像 https://www.kasen.pref.gifu.jp</p> <p>ぎふ土砂災害警戒情報ポータル 土砂災害危険度、雨量情報 https://alert.sabo.pref.gifu.jp</p> |

避難について考えよう

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。災害の危険性が高まった時に、自分や家族の命を守るよう、事前に自宅や周辺の危険箇所とるべき行動を確認しておきましょう。

| 市が指定した避難所への立退き避難 | 安全な親戚・知人宅への立退き避難 | 安全なホテル・旅館への立退き避難 | 屋内安全確保 |
|---------------------------|--------------------------------|--|--------|
| 普段から災害時避難することを相談しておきましょう。 | 通常は宿泊料が必要ですが、事前に予約を確保しておきましょう。 | ハザードマップなどで「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することがあります。 | |

「3つの条件」

- ①土砂災害(特別)警戒区域や洪水により家が倒壊または崩壊してしまうおそれの高い区域の外側である
- ②浸水する深さよりも階高が高い
- ③浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えが3日以上ある

わが家の避難情報を整理しよう

1. 避難マップを作成しよう

次の手順にしたがって、自分の避難先(安全な場所)と避難経路をきめ、自分だけの「避難マップ」を作成しよう。

- 1 自宅が安全か確認しよう。
・自宅に「O」をつけよう。
・地図の色を見て、土砂災害や水害がどの程度危険か確認しよう。
- 2 自分や家族を守るのに必要となる避難先をきめよう。
・自宅が安全が確保できない場合、土砂災害や水害の危険が無い、もしくは危険が少ない避難先を選び「O」をつけよう。
- 3 一緒に避難する方の自宅を確認しよう。
・声を掛ける方や高齢者、身体の不自由な方など、一緒に避難する必要がある方の自宅に「△」をつけよう。
- 4 安全な避難経路を確認しよう。
・自宅から、一緒に避難する必要がある方の自宅等を経由して、避難先まで行く道筋を「→」で記入しよう。

●次のような危険箇所がないかチェックして、安全なルートを見つけておきましょう。歩いて確認しておくのが理想的です。
□浸水しやすい道路 □高齢者が避難しづらい坂道や階段 □土砂崩れが起きそうな場所 □川の近く □川沿いのルート □崩れそうなブロック塀や電線
●どうしても避難経路が危険箇所を通ることになってしまう時は、身動きがとれなくなる前に、早め早めの避難を心がけよう。

| わが家の避難先 | 徒歩 | 分 | 車で | 分 |
|----------|-----|---|----|---|
| 一緒に避難する人 | 連絡先 | | | |

2. 何を持って避難する?

避難生活に必要なものを記入します。大きさ、重さなど、自分で本当に持てるかを事前に確認します。避難の際に両手が使えるよう、リュックなど背負えるものに準備しましょう。

家で備えておくもの

- 飲料水 1日1人3リットルを目安
- 食料品 レトルト食品、アルファ化米、缶詰、インスタントラーメン、お菓子、パンスイ菓子など
- 衛生用品 フィッシュパー、ウェットティッシュ、歯ブラシ、マスク、生理用品、携帯トイレ、体温計、除菌スプレーなど
- 生活用品 アップ、お風呂、カセットコンロ、ガスボンベ、乾電池、懐中電灯、乾電池、傘、ゴミ袋など

非常持ち出し品

- 飲料水 非常食
- 貴重品 現金(小銭を多めに)、現金簿、印鑑、印章、身分証明書、免許証、印鑑のコピー
- 衛生用品 救急箱、薬、マスク、ウェットティッシュ、乾電池、生理用品など
- 生活用品 懐中電灯、ラジオ、タオル、寝袋、乾電池、携帯トイレ、ヘルメット、雨具など

ポイント! ローリングストック
普段自宅で利用しているものを少しずつ多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足す方法を活用しよう。

3. 避難するときは

避難の心得

- ① 避難は早めに行こう。
- ② 火元を確認め、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切る。
- ③ 荷物は最小限に。
- ④ 外出中の家族には連絡メモを。
- ⑤ 避難は基本的に徒歩で。
- ⑥ お年寄りや子どもの手はしっかり握って。
- ⑦ 付近の人に声をかけよう。
- ⑧ 避難時は、狭い道、地下歩道、崩れ、川べりなどは避ける。

避難するときの服装

非常持出し品はリュックで ヘルメットや防災ずきんを準備

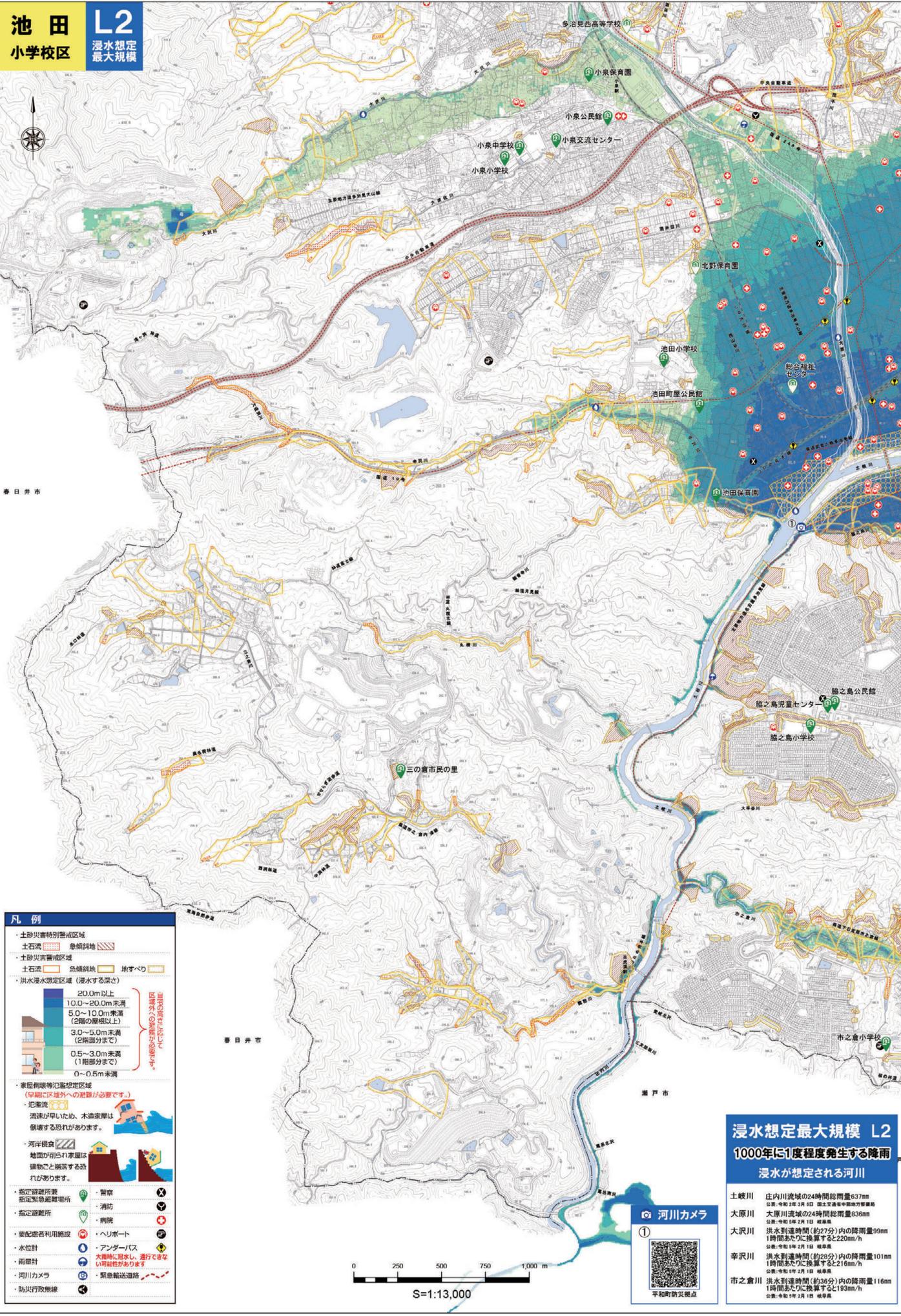
化繊より木製品を着用
手袋を着用
長靴、長ズボンで
靴底の厚い履き慣れたもの

4. 避難のタイミング(マイタイムライン)

基本は、早め早めの避難です。避難にはさまざまな情報が有り、外に出るより自宅にいる方が安全な場合もあります。いつ避難を開始し、いつまで完了するか、どこから情報を得るか等家族で決めて必要な内容を書き込もう。

| 気象情報 | 注意報 | 警報 | 土砂災害警戒情報 | 大雨特別警報 |
|------|--------|--------|----------|--------|
| 水位情報 | 氾濫注意情報 | 氾濫警戒情報 | 氾濫危険情報 | 氾濫発生情報 |
| 避難情報 | 避難勧告 | 避難指示 | 避難指示 | 緊急安全確保 |

| | | | | |
|-------|---------|---------|---------|-----------------------|
| 日中の避難 | (例)避難開始 | (例)避難開始 | (例)避難完了 | レベル5になる前に必ず避難を完了しましょう |
| 夜間の避難 | (例)避難開始 | (例)避難開始 | (例)避難完了 | |



浸水想定最大規模 L2
1000年に1度程度発生する降雨
浸水が想定される河川

| 河川 | 浸水到達時間(約) | 24時間総雨量 |
|------|-----------|---------|
| 土岐川 | 24時間 | 637mm |
| 大原川 | 24時間 | 636mm |
| 大沢川 | 約27分 | 99mm |
| 幸沢川 | 約28分 | 101mm |
| 市之倉川 | 約36分 | 116mm |

河川カメラ: 平和町防災拠点

凡例

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害警戒区域 (急傾斜地 地すべり)
- 洪水浸水想定区域 (浸水する深さ)

| |
|-----------------------|
| 20.0m以上 |
| 10.0~20.0m未満 |
| 5.0~10.0m未満 (2階の屋根以上) |
| 3.0~5.0m未満 (2階部分まで) |
| 0.5~3.0m未満 (1階部分まで) |
| 0~0.5m未満 |

区画外の浸水は予測しない

- 指定避難所兼 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 要配慮者利用施設
- 水位計
- 雨量計
- 河川カメラ
- 防火行政無線
- 警察
- 消防
- 病院
- ヘリポート
- アンダーパス
- 大雨時に冠水し、通行できない可能性があります
- 緊急輸送道路

浸水想定計画規模 L1

10~100年に1度程度発生する降雨

浸水が想定される河川

| |
|---|
| 土岐川 |
| 発生頻度 100年に1度程度 |
| 降雨条件 庄内川流域の24時間総雨量305mm 公費:平成28年12月19日 国土交通省中部地方整備局 |
| 大原川 |
| 発生頻度 50年に1度程度 |
| 降雨条件 大原川流域の24時間総雨量257mm 公費:令和元年6月14日 岐阜県 |
| 辛沢川 |
| 発生頻度 30年に1度程度 |
| 降雨条件 洪水到達時間(約28分)内の降雨量56mm 1時間あたりに換算すると120mm/h 公費:平成17年3月 岐阜県 |

河川カメラ



平和町防災拠点

